



令和元年 8 月佐賀豪雨災害調査団中間報告会を開催します

【概要】

令和元年 8 月の佐賀豪雨災害では、鉄工所からの油流出により、豪雨時の複合災害のリスクが浮き彫りになりました。また、平成 29 年九州北部豪雨では大量の土砂や流木が流出しました。令和元年 8 月佐賀豪雨災害調査団中間報告会では、豪雨時の河川や海域環境への影響について議論し、今後の適切な流域圏管理について検討することを目的として開催するものです。

【本文】

報告会名： 令和元年 8 月佐賀豪雨災害調査団中間報告会

共同主催： 土木学会水工学委員会佐賀豪雨災害調査団、NPO 法人有明海再生機構

日 時： 令和元年 12 月 7 日（土）13:00～17:00

場 所： 佐賀大学本庄キャンパス

理工学部 6 号館 2 階多目的セミナー室

開催趣旨：

令和元年 8 月の佐賀豪雨災害では、鉄工所からの油流出により、豪雨時の複合災害のリスクが浮き彫りになりました。六角川が流入する閉鎖性海域の有明海ではノリ養殖を初めとして漁業が盛んですが、地域では油流出に大変な危機感を持ち、佐賀県としても県内の事業所に対して指導・監督の体制を見直し、再発防止の対応を行っているところです。一方、平成 29 年の九州北部豪雨では、大量の土砂や流木が河川を通じて有明海まで流れ込み、大きな問題となりました。本報告会では豪雨災害ならびに豪雨時の河川や下流の海域環境への影響について議論し、今後の適切な流域圏管理について検討することを目的として、土木学会水工学委員会災害調査団と NPO 法人有明海再生機構との共同主催で開催するものです。

プログラム：

開会挨拶 川上義幸（有明海再生機構理事長）

第一部 豪雨災害と沿岸海域環境

- 災害調査団調査報告 大串浩一郎（佐賀大学教授、土木学会調査団長）
- 豪雨時の物質流出と流木災害 小松利光（九州大学名誉教授、有明海再生機構副理事長）
- 海域の流木拡散状況 田井明（九州大学准教授）
- 豪雨時の油流出 岩崎理樹（北海道大学准教授）
- ゴミ流出対策 栗尾和宏（武雄河川事務所統括保全対策官）
- 総合討論 司会 大串浩一郎

第二部 佐賀豪雨災害調査の個別報告

北川慶子（聖徳大学教授）・朝位孝二（山口大学教授）・大本照憲（熊本大学教授）・
根上武仁（佐賀大学講師）・橋本彰博（福岡大学准教授）・白水元（山口大学助教）・
押川英夫（佐賀大学准教授）・鈴木誠二（長崎大学准教授）・田中亘（長崎大学助教）・
杉本知史（長崎大学准教授）

閉会挨拶 大串浩一郎（NPO 法人有明海再生機構副理事長）

問い合わせ先：NPO 法人有明海再生機構、電話：0952-26-7050、
email：npo-ariake@ceres.ocn.ne.jp

令和元年 8 月佐賀豪雨災害調査団中間報告会

共同主催：土木学会水工学委員会佐賀豪雨災害調査団、
NPO 法人有明海再生機構

日時：令和元年 12 月 7 日（土）13:00～17:00

場所：佐賀大学本庄キャンパス

理工学部 6 号館 2 階多目的セミナー室

※車で入構する場合は原則として 200 円の入構料金が必要
となります。構内入口に設置している券売機で一時入構券
を購入してください。



開催趣旨：

令和元年 8 月の佐賀豪雨災害では、鉄工所からの油流出により、豪雨時の複合災害のリスクが浮き彫りになりました。六角川が流入する閉鎖性海域の有明海ではノリ養殖を初めとして漁業が盛んですが、地域では油流出に大変な危機感を持ち、佐賀県としても県内の事業所に対して指導・監督の体制を見直し、再発防止の対応を行っているところです。一方、平成 29 年の九州北部豪雨では、大量の土砂や流木が河川を通じて有明海まで流れ込み、大きな問題となりました。本報告会では豪雨災害ならびに豪雨時の河川や下流の海域環境への影響について議論し、今後の適切な流域圏管理について検討することを目的として、土木学会水工学委員会災害調査団と NPO 法人有明海再生機構との共同主催で開催するものです。



プログラム：

開会挨拶 川上義幸（有明海再生機構理事長）13:00 - 13:05

第一部 豪雨災害と沿岸海域環境

災害調査団調査報告 大串浩一郎（佐賀大学教授、土木学会調査団長）13:05 - 13:20

豪雨時の物質流出と流木災害 小松利光（九州大学名誉教授、有明海再生機構副理事長）13:20 - 13:35

海域の流木拡散状況 田井明（九州大学准教授）13:35 - 13:50

豪雨時の油流出 岩崎理樹（北海道大学准教授）13:50 - 14:05

ゴミ流出対策 栗尾和宏（武雄河川事務所統括保全対策官）14:05 - 14:20

休憩 14:20 - 14:25

総合討論 司会 大串浩一郎 14:25 - 15:25

休憩 15:25 - 15:30

第二部 佐賀豪雨災害調査の個別報告 15:30 - 17:00

北川慶子（聖徳大学教授）・朝位孝二（山口大学教授）・大本照憲（熊本大学教授）・根上武仁（佐賀大学講師）・橋本彰博（福岡大学准教授）・白水元（山口大学助教）・押川英夫（佐賀大学准教授）・鈴木誠二（長崎大学准教授）・田中亘（長崎大学助教）・杉本知史（長崎大学准教授）

閉会挨拶 大串浩一郎（NPO 法人有明海再生機構副理事長）17:05

問い合わせ先：NPO 法人有明海再生機構、電話：0952-26-7050、email：npo-ariake@ceres.ocn.ne.jp